

医学部後援会

6月22日15時から、有山登記念館講堂において、会員70名が出席して平成25年度の定時総会を開催しました。

1. 議事の経過

総会では、白岩照男会長の挨拶に続き、前年度の事業報告、会計報告、監査報告が行われ承認を得ました。当会の前期末の資産（預金残高）は1764万円余です。

次いで、本年度の事業計画、予算案等が審議され原案のとおり承認されました。今年度の事業計画のうち、平成24年度卒業会員までの会員を掲載した名簿は既に発行済みであり、総会に合わせて行うホームカミングデーも当日実施し33名の会員の出席を得ました。

今後の事業としては、①会員に対する広報活動として「順天堂だより」を活用させていただくこと、後援会のホームページの内容の充実、活用を図ること、②「地域医療・学術奨励賞」の募集を行うこと、③父母会との連携を深め卒後加入者の増加をめざし、父母会役員との交流を図ること、④順天堂大学創立175周年記念事業に対し500万円を寄付すること、⑤箱根駅伝に対する協力費として30万円を寄付すること、が承認されました。

更に、本年3月卒業会員の中から、当会役員として、中村出、飯塚徹、小川正明、高橋秀樹、西川幹修の5名が選任されました。

2. 役員の変更

会則により本定時総会の終了をもって任期満了となる会長、監事2名の選任が行われ、会長に古川善博（平成16年卒）、監事に河本武（平成10年卒）、三留康義（平成17年卒）が選任されました。

なお、副会長には内田真人（平成16年卒）、藤巻豊（平成18年卒）、中村義一（平成19年卒）、平野喜和（平成20年卒）、小笠原範之（平成21年卒）、市川信一（平成22年卒）の6名が選任されました。

3. 褒賞

白岩会長から、「地域医療・学術奨励賞」が、鈴木光幸先生（小児科学講座助教：平成12年卒）、羽生亮先生（越谷市立病院整形外科医長：平成13年卒）、飯塚崇先生（練馬病院耳鼻咽喉・頭頸科科長：平成12年卒）の3名に授与されました。

4. 講演

順天堂大学医学部整形外科学講座の金子和夫教授から、「順天堂の入試、国試、臨床研修先の状況について」と題し、海外、特にフランスの研修事情にも触れられた興味深く有益な講演をしていただきました。

5. 懇親会

懇親会は、同日16時半過ぎから同講堂地下食堂に場所を移して行われ、会員相互の親睦を深め、旧交を温めることができました。

（医学部後援会 会長 古川 善博）